

## 季刊誌『海とにんげん&SOS』購読のお願い

海の博物館では、本年度より年に4回、冊子『海とにんげん&SOS』を発行することになりましたのでお知らせします。

内容は、海の博物館の展示や資料の情報はもちろんですが、博物館行事、体験学習活動や講演会等の通知、さらには志摩の漁師さんがとる季節の海産物の情報、当地のお祭りの予定など、海に関わる多方面のお知らせをしてゆきたいと考えています。

そしてもう一つ、海の博物館が開館以来42年間つづけている海の環境問題を考える運動SOS(SAVE OUR SEA)に関する最新の情報を加えてお送りしてまいります。

下記の中からお選びいただき、お申し込みいただければ幸いです。

1. 一般購読会員・・・年会費 1500 円  
・年4回『海とにんげん&SOS』をお送りします。
2. 海の博物館友の会ユースメンバー・・・年会費 2000 円  
・年4回『海とにんげん&SOS』をお送りします。  
・ご本人様、通年入館無料  
・2名様分の無料入館券進呈  
・海の博物館主催の催しの参加費を、割引します。  
(割引できない催しもありますので、お申し込み時にご確認下さい)
3. 海の博物館友の会ユース&サポートメンバー・・・年会費 10000 円  
・上記ユースメンバー特典  
・売店・喫茶店をご利用の際、割引があります。  
・年1回、地元特産海産物をお送りします。

『海とにんげん&SOS』購読申し込み用紙

平成 年 月 日

ふりがな お名前	
〒 ご住所	
TEL FAX	e-mail
どちらかを選択して下さい。 1. 一般購読会員      2. ユースメンバー      3. ユース&サポートメンバー	

# 海とにんげん&SOS

SAVE OUR SEA

2013.04.10 Vol.1



## 海とにんげん&SOS発行のいきさつ

博物館の仕事には大きく三つあります。資料を集めること。体験学習を通して資料から実感を得られるよう工夫すること。そして広く館内外に情報を発信することです。  
博物館の情報発信手段の第一は展示ですが、展示は展示室という限られた空間でわずかの展示物しかお見せすることが出来ず、その上、来ていただくには時間がかかります。お金もいります。その上、博物館は常に活動していますから、新しい資料や情報が集まりつづけます。  
海の博物館はこれまでも、「今の時代に役立てる」博物館を目指

してきました。だからそんな情報を、みなさまにこれまで以上に届けようと、この「海とにんげん」を発行することにいたしました。  
本誌はこれまで続けてきた「うみはく通信」と「SOS」に、季刊「海と人間」を合わせた内容としますが、ページ数に限りがありますので、事物の概略を伝える範囲に限られます。それ以上の詳細な内容を知りたい人のためには、別に、博物館の情報資料室でより詳細な情報を提供できるように準備いたします。  
したがって、本誌は「より詳しい情報を得るための情報誌」として、お役に立ちたいという立場で、編集していきます。

青峰山正福寺の「御船祭り」

三月二十七日に「御船祭り」で賑わった鳥羽市松尾町と志摩市磯部町にまたがる青峰山正福寺の大漁旗で色めく境内風景。(撮影/阪本博文)

鳥羽  海の博物館

発行日 / 1号平成25年04月10日  
発行所 / 〒517-0025  
三重県鳥羽市浦村町大吉 1731-68  
SOS 運動本部 海の博物館  
TEL 0599 (32) 6006

編集人 / 石原 義剛  
印刷所 / 株式会社アイブレーション  
購読料 / 年間 1500 円 季刊発行送料含  
郵便振替口座 / 00870 6 39225  
ホームページ / <http://www.umihaku.com>